

審査基準書

審査項目	評価の視点		配点		様式	
			第一次 審査	第二次 審査		
企業の実績	業務の履行において必要な発注支援業務実績は十分か評価する。		5	5	様式 3	
配置技術者の 業務実績及び 技術者数	管理技術者及び照査技術者の同種業務の実績は十分か 評価する。 不測の事態が発生した際に、企業内で対応出来る人員 がいるか評価する。	照査技術者	5	5	様式 4	
		管理技術者	5	5	様式 4	
		技術者数	5	5	様式 2	
提案書	業務実施体制 業務実施方針 具体的作業内容	業務実施体制	-	15	任意様式	
		業務実施方針			任意様式	
		具体的作業内容			任意様式	
	業務実施 スケジュール	業務スケジュールが妥当性、現実性をもっているか評 価する。	工程表	-	10	任意 様式
	テーマに対する 技術提案	① テーマ①、②、③のそれぞれについて、提案の適格性（与条件との整 合性が取れているか）、独創性（専門的知見に基づく独創的な提案が されているか）、実現性（理論的に裏付けられており説得力のある提 案となっているか）等を評価する。		-	20	様式 8
				-	15	様式 9
-				30	様式 10	
プレゼンテー ション及び ヒアリング	コミュニケーション能力、説明能力、業務への取り組み姿勢等を総合的に 評価する。		-	10	-	
金額見積	配点×最低見積金額÷見積金額 本プロポーザル参加者のうち最低見積金額を満点とし、他の提案者を相対 的に評価する。小数の取り扱いは小数第2位を切り捨てる。		-	5	任意 様式	
計			20	125		

評価点

評価	評価点
高い・優れている	1.0
やや高い・やや優れている	0.8
普通	0.6
やや低い・やや劣る	0.4
低い・劣る	0.0

※（評価点）×配点を各審査項目の得点とし、各審査項目の得点を合計した総得点が最も大きいものを特定する。